

／市民の皆さんと分かち合いたい／

桶川市への応援メッセージ

生まれ育った故郷など応援したい自治体へ寄付すると、一定の所得税や住民税が控除される「ふるさと納税」制度。この制度の普及とともに、応援の輪も広がっています。桶川市にも、たくさんの皆様からご寄付とともに応援メッセージをいただいていますので、一部をご紹介します！

私は桶川市で育ちました。
本当に過ごしやすく、温かい人達ばかりで、良い思い出ばかりです。
これからも住みやすい街づくりを行って頂ければと思います。
応援しています。

故郷桶川の
発展を期待して
います！

桶川市で
育ちました。本当に
過ごしやすいく所
で、感謝しています。
これからも
応援しています。

がんばれ桶川！
応援してます！

以前仲間と
中山道を歩いたとき、
好きな宿場の一つ
でした。



住んでいたのは
桶川市の隣ですが、
普段利用していたお店は
桶川市が大半で、私の故郷と
言ったら桶川市です。

妻の実家があります。
応援しております。



寄附者さまへ
桶川市より感謝を込めて



素敵なご縁に

ありがとう！

桶川出身です！
桶川大好きです！
これからも頑張っ
てください！

今も実家があるため、
ふるさと納税にて
桶川市を応援したいと
思います。

弓道(サンアリーナ)で
お世話になっています。
ありがとうございます。



城山公園が好きで、
たびたび訪れています。
子どもたちもここで
のびのびと遊び季節折々の
風景に触れて情緒豊かに
育ちました。感謝の
気持ちを込めて
寄付いたします。

これからも釣りを
通じて桶川市を
応援します。

戦争を起こさないために、
戦争を学ぶことが必要なので、
桶川飛行学校平和祈念館を
大切にしたいです。

旅行で行って
みたいと思っています。
よい街づくりを
してください。

桶川市への寄付金は、
何に使われている？

2025年度（令和7年度）のふるさと納税寄付実績

2,149万6千500円

寄付件数 727件



子育て支援	266件	8,700,400円
緑化の推進や緑の保全	66件	1,781,000円
文化芸術振興	19件	838,500円
桶川飛行学校平和祈念館の 維持管理・整備	37件	1,205,000円
桶川市全体を応援	339件	8,971,600円
合 計	727件	21,496,500円

寄付者が選べる使いみち

ふるさと納税を通じた桶川市への寄付金は、2020年度以降、毎年度2,000万円台で推移しています。使いみちは、寄付者が「子育て支援」「緑化の推進やみどりの保全」「文化芸術振興」「桶川飛行学校平和祈念館の維持管理・整備」「市全体を応援」の5つから指定できます。令和7年度は「市全体を応援」のほか「子育て支援」が多くなっており、乳幼児健康診査の際に対象児童の保護者に1万円分の「子ども商品券」を支給する「子育て世帯応援ギフト事業」等に活用しています。

桶川を盛り上げよう！顧客を増やそう！ 記念品協力事業者を募集しています



例えばこんな記念品を募集しています！

農作物・食品

市内で栽培している農作物やその摘み取り体験
市内で栽培している農作物を主に使った加工品（ジュース、ジャムなど）
市内で加工・製造している食料品（菓子・レトルト食品など）
市内で提供しているランチやディナーのコースチケット、食事券

雑貨など

市内で製造、製作している雑貨・日用品・服飾品など

サービス・体験

市内にある工房でのワークショップ
市内にあるお墓や空き家等の清掃サービス
市内にある工場の見学ツアー

協力事業者のメリット

メリット1

全国に向けて自社製品をPRできます！

ふるさと納税ポータルサイトに掲載され、全国に自社製品をPRできます。

メリット2

掲載に係る手数料や配送料は市が負担します！

費用の負担なく販路拡大を目指せます。

メリット3

記念品発送時に事業者独自のパンフレットを同梱できます！

ふるさと納税を活用して、自社製品の新たなファン獲得が狙えます。

記念品登録までの流れ

①まずは企画調整課までお問い合わせください。

②必要書類を提出してください。

③総務省へ記念品の申請をします。※

④総務省の承認後、登録完了！ポータルサイトに順次掲載します。

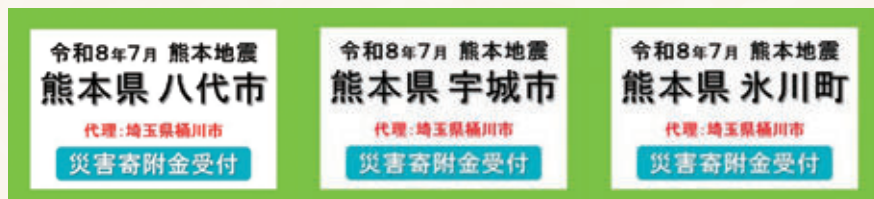
事業者や記念品の要件など詳しくはこちら



※記念品の登録にあたっては、総務省が定める地場産品基準に適合する必要があります。

詳しくは→企画調整課 ☎ 788-4903

市民の皆さんからの寄付金も受付中！
令和8年熊本地震 ふるさと納税による代理寄付



※災害支援のため、お礼の品はお送りしていません。本寄付に係る寄付受領証明書等の書類は、代理寄付を受け付けた桶川市の名義でお送りします。

詳細は
こちらから



市では、被災地の日も早い復興・復興を支援するため、特に被害が甚大な「八代市」「宇城市」「氷川町」の3自治体を対象に、ふるさと納税制度を活用した「代理寄付」を受け付けています。



前回の「だって」会場の様子

桶川市がふるさと納税PRブースを出店します！

日 10月10日(土) 午前11時～午後3時

場 べに花ふるさと館

桶川発のマルシェイベント「だって」に、ふるさと納税のPRブースを出店します。ふるさと納税記念品協力事業者となっている、桶川の人気店も出店予定です。ぜひお立ち寄りください！



みなさんの声が、地域福祉の未来をつくる！／

「中学生向け市民ワークショップ」参加者募集

詳しくは→
社会福祉課 ☎ 788-4933

市では、地域の暮らしを支えあう「第二次桶川市地域福祉計画」を進めています。

中学生の皆さんが参加している地域での活動（ボランティアなど）について、自由な視点で話し合いませんか？

難しい知識は一切不要です！！

日ごろ感じていることや、あなたの率直な意見を、
みんなでおしゃべりする感覚で話し合ってみましょう。

もっと住みやすい桶川に
するにはどうしたらいい？

自分たちにできる
ことってなんだろう？



テーマ

「共に支えあい いきいきと暮らせる桶川を目指した地域の活動について話し合おう」

日 第1回：11月14日(土) 午前9時30分～2時間程度

第2回：11月29日(日) 午前9時30分～2時間程度

※第1回は桶川中学校区、第2回は桶川東中学校区を中心に話し合いを予定。

場 第1回：市役所会議室

第2回：地域福祉活動センター集会室

対 市内中学生 定 各回20人程度（応募者多数の場合は抽選）

他 共催：地域福祉活動センター ファシリテーター：東洋大学 教授 藪長 千乃さん

申 11月6日(金)までに、直接、またはメール、電話で、
社会福祉課または地域福祉活動センター（☎729-8378）へ。